

## 東北大震災・津波より一年



三月になりますとあの二万人近くの方々がお亡くなりになった東北での大震災・大津波から一年という日がやってきます。時間が経つにつれ、震災や津波での本当の被害状況、そしてあの原発からの放射能汚染の詳細も伝わり、日本の将来を左右する事態にまで発展し始めているように感じます。

そのような中で、遠く離れた地で我々が出来ることは、まず亡くなったの方々をお供養する心を持ち、その遺族の心痛を思い続け、そして次の世代に新たな天災が来ようとも、それを乗り越える心構えや対策を講じる手助けをすることだと思います。

それはもちろん一人では無理ですし、東北の方々の努力だけでも成し得ることはできません。仏教で最も大切にされる言葉、『慈悲』とは『他者を思いやる』ことです。

関西にいる私たちも、あの阪神淡路大震災で全国からいただいた『慈悲』の心をもって、3月11日当日は、皆さんの心の中でもしっかりと亡くなったの方々をお弔いし、そして被災地に住む人々のご苦労や心痛を思いやる心を、これからも忘れないようにしなければならぬと思います。

南無阿弥陀仏

合掌

## 落成式より2年

昨年に、落成式より一年が経ったことを記事にしようかと思っていた矢先、東北大震災がおこり、「落成式云々」という記事を書く機会を失い、また一年が過ぎてしまいました。あの落成式では皆様のたくさんのご参詣があり、私も一生の思い出となる本当に素晴らしいものでした。しかし当日に出席された方の中に、あの時に撮った記念写真はどうなったのだろと思われている方がおられませんでしょうか。実は前号でも少しふれましたが、業者の手違いから、写真は手配することができませんでした。本来ならば、それが分かった時点ですぐにお詫びするべきであり、あらためて本当に申し訳ございませんでした。その後は大きな問題も無く、今日まで皆様や町の方々にも葬儀・法事・会合等でご本堂をご利用いただき、またその間に擬宝珠のご寄付もいただきました。これまで2年間の皆様の温かいお気持ちに、深く感謝申し上げます。

さて、別紙でもご案内させていただきましたが、このたび兵庫教区9寺院の発願により、時宗遊行上人様に当寺院にもお越しいただくことになりました。おそらくご来寺当日には、お上人様より直々に、我々のお寺が落成できたことに対するお祝いの言葉をいただけたと思います。ですので、是非とも皆様にも、再度のご参詣を切にお願いしたいと思います。特に今度は、写真業者に関しては万全を期しておきますので…

## 【平成24年のお寺行事（予定）】

月	日	行事	内容
3月	20日	春彼岸墓参	午前中、舞子墓園普照院墓地にて。
	23日	春彼岸塔婆供養会	午後2時より、本堂にて。
4月	8日	釈迦生誕祭(花祭り)	花見堂を設置しております。随時お参り下さい。
6月	1日	先代23世 義天和尚 33回忌法要	午後2時より、本堂にて。下記に詳細あり* *前住職山崎義天和尚の33回忌法要です。
8月	7日	盆墓参	午前中、舞子墓園普照院墓地にて。
	16日	盆施餓鬼 ・初盆精霊供養法要	午後2時より、本堂にて。 併せて本年の初盆精霊をお供養します。
	23日	地藏盆【地域行事】	午後6時より、本堂地藏尊前にて。
9月	22日	秋彼岸墓参	午前中、舞子墓園普照院墓地にて。
	25日	秋彼岸塔婆供養会	午後2時より、本堂にて。
12月	8日	成道会・永代墓納骨供養	午前11時より、舞子墓園にて。
	27日	歳末墓参	午前中、舞子墓園普照院墓地にて。

\*変更等がある場合は、後日ご連絡させていただきますので、ご容赦下さいませ。

\*今年はどういう年のため、お彼岸の中日と結願（塔婆供養会）が例年と違いますのでご注意下さい。

## \*義天和尚の三十三回忌法要について

昨年にもご案内させていただきましたが、私の先代である山崎義天和尚の33回忌法要をお命日である6月1日にお勤めします。先代が昭和55年にお亡くなりになってから32年、その息子さんや福島和尚、井上和尚が懸命にお寺を支えて下さいましたが、震災や住職が遠方の為不在などの問題で、先代の法要が一度もお勤めできませんでした。

今回の33回忌という節目の法要で、当寺院の復興を皆様と共に先代義天和尚へご報告したいと思います。お時間がございます方は、是非ご参列いただければと思います。

### 〔編集後記〕

今年より始めさせていただきました『涅槃会（ねはんえ）・浄焚式』は、雨天のため浄焚式のみ翌日になりましたが、無事にお勤めすることができました。また法要後の涅槃図の解説では、参加者のご質問等が私にとっても大変勉強になりました。来年も行いますので、お焚上げ供養をご希望の方も是非ご参加下さい。ところで今年に入ってから当寺院のまわりでは、地図をもった方が毎日ウロウロされています。いわゆる『清盛ブーム』だと思いますが、テレビってすごいですねえ～。

合掌

発行；[時宗 慈光山 普照院]

責任者 小田義宗

☎652-0853 神戸市兵庫区今出在家町4-1-29

電話・ファックス 078-671-1787

ホームページ <http://fusyoin.com/>



ぜひ、お寺のホームページもご覧ください。

特に次世代をになう、若い方々・お子様たちにも教えてあげて下さい。